

第 6 表 全国主要気象官署別気象概況

ア) 3時、6時、9時、12時、15時、18時、21時、24時の合計8回の観測値を算術平均したものである。
イ) 3時、9時、15時、21時の4回の観測値を算術平均したものである。
ウ) 日照計の種類が変更されたため、各観測所で算出した参照値である。
エ) 平均雲量1.5未満の日である。
オ) 任意の10分間平均風速の最大値である。
カ) 最北端の観測地点(アムダスを除く)。キ) 最南端及び最東端の観測地点。ク) 最西端の観測地点。

(昭和 61 年)

Table with columns for 気象官署, 気温 (年平均值, 年間最高値, 年間最低値), 相対湿度 (年平均值, 年間最小値), 日照時間 (年平均值, 年間総量), 降水量 (年平均值, 年間総量, 1日最大値), 最深積雪, 快晴日数, 最大風速. Rows list various locations like 札幌管内, 仙台管内, 東京管内, etc.

第 3 章
人口

### 第3章 人口

#### 概況

昭和62年10月1日現在の本府の人口は、874万7242人で、61年10月1日から1年間に3万6405人増加し、増加率は0.42%であった。

人口増加数は、56年以降、60年を除いて、前年を上回る伸びを示してきたが、62年は、前年より6337人下回る3万6405人の増となり、人口の伸びはやや鈍化した。

人口増加を生と死亡の差である自然増加と、転入と転出の差である社会増減の動きでみると、自然増加数は、48年以降一貫して減少を続け、58年にわずかに549人前年を上回っただけで、依然低下傾向が続いており、62年は、前年より1245人減って4万9052人の増加となり、5万人を割った。

一方、54年を底にその後は回復傾向にあった社会減少数は、62年は前年を5092人上回り、1万2647人の減少を示した。

また、世帯数は、298万4582世帯で、この1年間に3万8077世帯増加し、1.29%の増加率を示した。

58年以降年々0.02人ずつ減っていた1世帯当たり人員は、62年は前年より0.03人減って、2.93人となった。

#### 転入と転出

住民基本台帳移動報告による本府の転入と転出をみると、昭和61年1月1日から同年12月31日までの1年間の転入者は、前年より3419人上回る21万48人となった。一方、転出者は前年より4273人下回る22万2621人となった。この結果、転出超過数は前年より7692人減り1万2573人となった。

#### 年齢構造

昭和60年国勢調査結果による本府の人口の年齢（3区分）構成をみると、年少人口（0～14歳）は185万179人、老年人口（65歳以上）は71万6579人、生産年齢人口（15～64歳）は609万3737人で、総人口に占める割合は、それぞれ21.3%、8.3%、70.3%となっている。年少人口は、第2次ベビーブーム（昭和46～49年）による出生増で、50年には212万992人となり総人口の25.6%といったん増加したが、その後、出生率の低下により減少に転じ、50～55年には5万3409人減少、55～60年には21万7404人と大幅に減少し、総人口に占める割合も55年は50年より1.2ポイント低下、60年には55年より更に3.0ポイント低下して21.3%となった。一方、老年人口は40年から5年ごとに10万人前後増加しており、総人口に占める割合は着実に拡大し60年には8.3%となっている。また、生産年齢人口は、第1次ベビーブーム（昭和22～24年）に出生した人口が、15歳以上に達した40年に総人口の72.5%を占めたのをピークに、その後、人口は増加しているものの割合は減少傾向にあった。しかし、55～60年には30万人を超える増加となり、60年の総人口に占める割合は、55年より2.0ポイント上昇の70.3%となった。

次に、5歳階級別人口をみると、0～4歳人口は、50年に第2次ベビーブームによる出生増で81万6605人（総人口

の9.9%）に達したが、その後、出生率の低下に伴い減少を続け、60年には51万7246人（同6.0%）となった。

#### 労働力人口

昭和60年国勢調査結果による労働力状態をみると、15歳以上人口681万316人のうち、労働力人口（就業者・完全失業者）は419万7694人で、労働力率（15歳以上人口に占める割合）は61.6%である。一方、経済活動に従事していない家事従事者、通学者、高齢者などの非労働力人口は259万2990人となっている。

#### 人口動態

本府の出生率の推移をみると、第2次世界大戦直後の昭和22年から24年頃までは、人口千人に対して30以上の高率を示していたが、その後は低下を続け、32年に15.2とそれまでの最低を記録した。翌33年から上昇に向かい、42年には23.2となり、以後横ばいの状態が続いていたが、47年からは再び低下傾向を示している。

昭和61年の本府における出生数は、9万7693人、出生率（人口千対）は11.4（全国11.4）となっている。これを市町村別にみると、島本町（13.5）、高石市（13.4）、茨木市（12.8）、吹田市（12.7）などが高く、豊能町・千早赤阪村（6.6）、田尻町（9.0）などが低くなっている。

一方、本府の死亡率の推移をみると、昭和22年に人口千人に対し14.5であったのが、戦後のめざましい医学の進歩、生活環境の改善等により、46年には5.1にまで低下し、以後横ばいの状態を続けている。

昭和61年の本府における死亡数は、4万8266人、死亡率（人口千対）は5.7（全国6.2）となっている。これを市町村別にみると、能勢町（10.4）、岬町（8.9）、田尻町（8.3）などが高く、島本町（3.8）、吹田市・摂津市・茨木市（3.9）、枚方市（4.0）などがある。

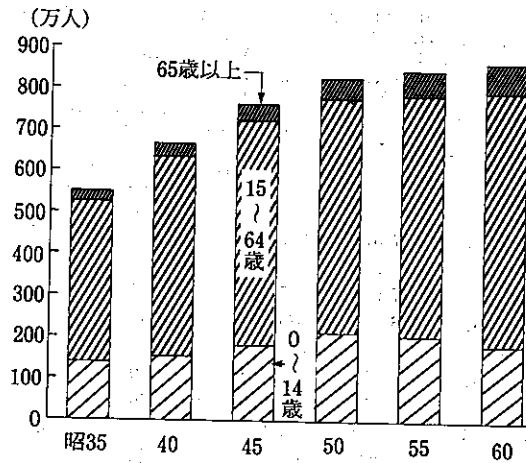
なお、昭和61年の本府における死産数は、5273胎（出産千対の死産率51.2）、婚姻件数は5万5506件（人口千対の婚姻率6.5）、離婚件数は1万4494件（人口千対の離婚率1.70）となっている。

次に、昭和61年の日本人の平均寿命（0歳の平均余命）は、厚生省の簡易生命表によると、男子の平均寿命は75.23年で前年に比べ0.39年の伸びを示し、女子の平均寿命は80.93年で同じく0.47年の伸びを示した。

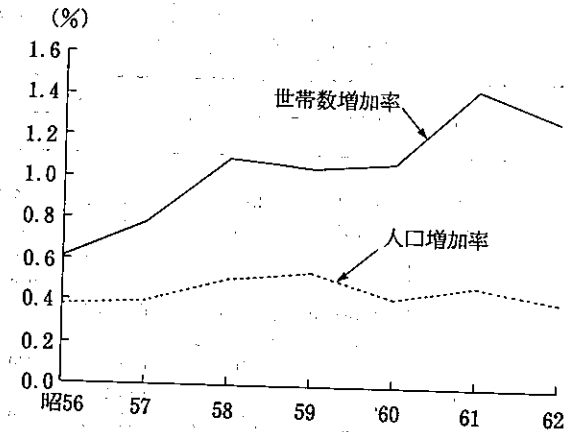
これを国際的にみると、国により生命表の作成基礎期間等が異なるため、厳密な比較はできないものの、男子73年、女子79年を超えている国は、日本のほかオランダ、アイスランド、スウェーデンとなっている。この中で男子74年、女子80年を超えているのは、日本とアイスランドであり、日本の平均寿命は、男女とも世界のトップグループに入っている。

なお、昭和60年地域別生命表（厚生省作成）から大阪府の平均寿命をみると、男子74.01年、女子79.84年で、全都道府県中（全国男子74.95年、女子80.75年）男子46位、女子47位となっている。

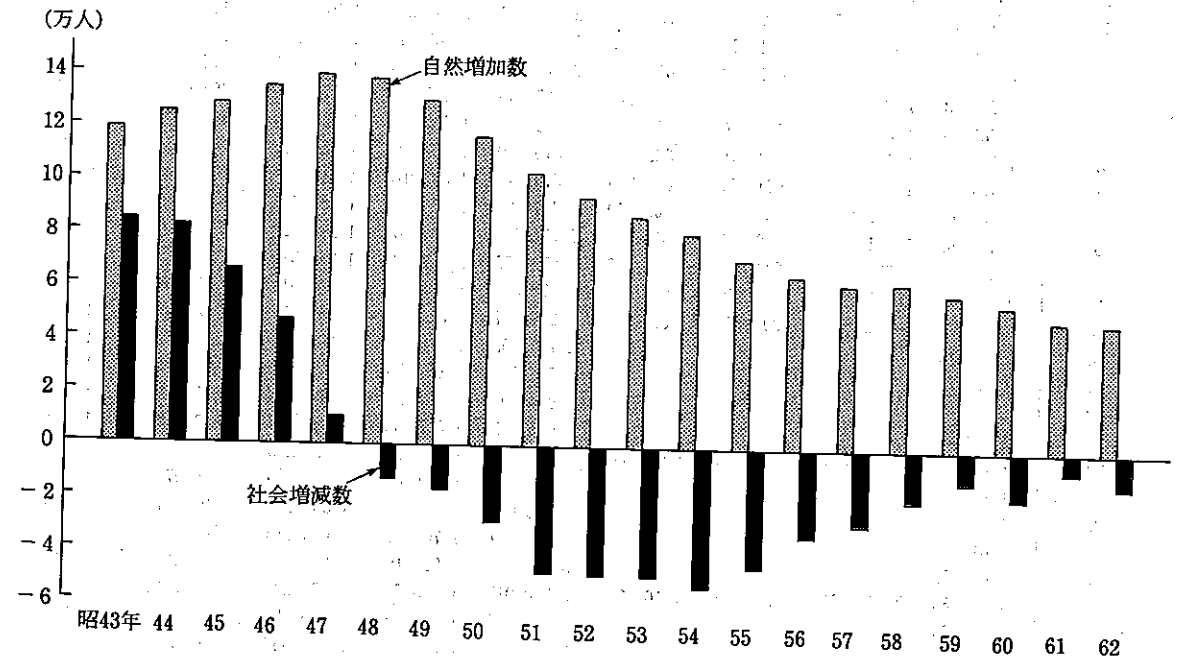
#### 年齢（3区分）別人口推移



#### 世帯数増加率及び人口増加率の推移



#### 自然増加数及び社会増減数の推移



第 1 表

本籍人口及び現住人口

1) 国勢調査、人口調査及び大阪府がまとめた人口調査並びに推計によるもの。
2) 現住人口及び戸数又は世帯数の現在日は、明治23年～大正8年は各年末、昭和20年は11月1日、同21年は4月26日、同23年は8月1日、同27年は7月1日、同30年までは本府管内全園及び大阪市街実測園等により算出。明治31年～昭和9年は旧陸軍参謀本部の実測園(2万分の1)により算出。昭和10年。イ) 大正9年及び昭和25年は出生地人口。昭和27～42年は住民登録人口。昭和43年以降は住民基本台帳人口。ウ) 明治23年～44年には在阪、在監員、昭和28年及び昭和29年、昭和31年～34年、昭和36～39年、昭和41～44年の男女別人口は、総務庁統計局「都道府県人口の推計」による性比を用いて算出。
a) 国勢調査人口。b) 昭和50年国勢調査確定数に基づく補正值。c) 昭和55年国勢調査概数値に基づく補正值。d) 昭和60年国勢調査概数値に基づく補正值。e) 昭和61年の面積で算出。

Table with columns: 年次, ア) 面積, イ) 本籍人口 (総数, 男, 女), ウ) 現住人口 (総数, 男, 女), エ) 戸数又は世帯数, オ) 人口密度 (1km²当たり). Rows include 明治 23 年, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 大正 1 年, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 昭和 1 年, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12.

資料 大阪府企画調整部統計課

並びに世帯数の推移

月1日、その他は各年10月1日現在。
年～24年は総務庁統計局の全国市町村面積調査。昭和25年～34年は建設省地理院調査所。昭和35年以降は建設省国土地理院の全国都道府県市区町村別面積。外国人は含まれていない。大正9年～昭和22年の国勢調査人口は現住人口。大正11年及び昭和24年並びに昭和26年～62年の国勢調査年を除く各年は推計した。エ) 大正9年、大正14年、昭和5年及び昭和7年以降は世帯数。オ) 現住人口から算出。補正值。e) 昭和61年の面積で算出。

Table with columns: 年次, ア) 面積, イ) 本籍人口 (総数, 男, 女), ウ) 現住人口 (総数, 男, 女), エ) 戸数又は世帯数, オ) 人口密度 (1km²当たり). Rows include 昭和 13 年, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 昭和 62 年.



第3表

市区町村別、各年

10月1日現在人口

ア) 国勢調査結果である。

Table with 10 columns for years (昭和54-62) and rows for various districts in Osaka Prefecture, including Osaka City and Osaka Prefecture.

Table with 10 columns for years (昭和54-62) and rows for various cities and towns in Osaka Prefecture, including Sakai, Suita, and Ibaraki.





第 5 表

市区町村別、人

Table showing population change statistics for Osaka Prefecture and its municipalities. It includes columns for total population, natural change, and social change, broken down by year (59-61 years) and rate (%).

資料 大阪府企画調整部統計課「大阪府の人口」

増減数の推移

Table showing population change statistics for various municipalities in Osaka Prefecture. It includes columns for total population, natural change, and social change, broken down by year and rate (%).



第6表 市町村別、住民基本台帳に基づく世帯数、男女別人口、1世帯当たり人員

(各年3月末現在)

Table with columns: 市町村, 世帯数, 人口 (総数, 男, 女), 1世帯当たり人員. Rows include various municipalities like 昭和58年, 大坂市, etc.

資料 自治省行政局「住民基本台帳に基づく全国人口・世帯数・人口動態表」

第7表 市町村別、国籍別外国人登録人口

(各年末現在)

Table with columns: 市町村, 総数, 国籍別 (朝鮮・韓国, 中国, 米 国, インド, カナダ, 英 国, フィリピン, スペイン, インドネシア, その他). Rows include various municipalities like 昭和57年, 大坂市, etc.

資料 大阪府総務部地方課「外国人登録人員期報」

第 8 表

市 町 村 別、年 齡

ア) 年齢不詳を含むため内訳の合計とは必ずしも一致しない。

Table with columns for municipalities (市町村) and age groups (0~4, 5~9, 10~14, 15~19, 20~24, 25~29, 30~34, 35~39, 40~44). Rows include various municipalities like 昭和55年, 大阪府, etc.

資料 総務庁統計局「国勢調査報告」

第 9 表

年 齡 5 歳 階

Table with columns for years (年次) and age groups (0~4, 5~9, 10~14, 15~19, 20~24, 25~29, 30~34). Rows include 昭和57年, 58, 59, 60, 61年.

資料 60年は「国勢調査報告」、その他の年次は総務庁統計局「推計人口」

(5 歳 階 級) 別 人 口

(各年10月1日現在)

Table with columns for age groups (45~49, 50~54, 55~59, 60~64, 65~69, 70~74, 75~79, 80~84, 85~89, 90歳以上). Rows include population counts for various age groups.

級 別 人 口

(各年10月1日現在)

Table with columns for age groups (35~39, 40~44, 45~49, 50~54, 55~59, 60~64, 65~69, 70~74, 75~79, 80歳以上). Rows include population counts for various age groups.

第10表 市町村別、男女年齢(3区分)別人口

1) 昭和60年国勢調査結果によるものであり、年齢不詳は含んでいない。

Table with columns for City/Town/Village, Age Group (0-14, 15-64, 65+), and Gender (Total, Male, Female). Rows list various municipalities like 昭和55年, 昭和60年, 大阪市, etc.

第11表 産業(大分類)別、職業(大分類)別、男女別15歳以上就業者数

1) 昭和60年は1%抽出集計結果による。したがって、内訳の数値の合計と総数とは必ずしも一致しない。

Table with columns for Industry (A-K), Occupation (A-K), and Gender (Male/Female). Rows list industries like 昭和55年, 昭和60年, 農林業, 製造業, etc.

第12表

市町村別、労働力状態別、産業

(大分類)別15歳以上就業者数

ア) 労働力状態「不詳」を含む。イ) 分類不能の産業を含む。

(各年10月1日現在)

Table with columns for 市町村 (Municipality), 労働力状態 (Labor Force Status), and 産業 (Industry). It includes sub-headers for 15歳以上人口総数, 労働力人口, and 非労働力人口, along with 1次産業 (Primary Industry) and 2次産業 (Secondary Industry).

Table with columns for 大分類 (Major Classification) and 別就業者数 (Number of Workers by Category). It includes sub-headers for 2次産業 (Secondary Industry) and 3次産業 (Tertiary Industry), with further breakdowns for sectors like 製造業 (Manufacturing), 建設業 (Construction), and 卸売・小売業 (Wholesale/Retail).

第 13 表 年齢階級別、配偶関係別15歳以上人口

7) 配偶関係「不詳」を含む。

Table with columns for age groups (e.g., 昭和30年, 昭和60年), sex (男, 女), and marital status (総数, 未婚, 有配偶, 死別, 離別).

資料 総務庁統計局「国勢調査報告」

第 14 表

世帯の家族類型別一般世帯数、

Table showing household types (家族類型) and general household counts (一般世帯数) categorized by family type (親族).

資料 総務庁統計局「国勢調査報告」

第 15 表 年齢階級別、教育程度別15歳以上人口

7) 学校の種類「不詳」を含む。 a) 在学か否かの別「不詳」を含む。

Table showing population by age group and education level (卒業), including categories like 卒業者 (graduate) and 在学者 (student).

資料 総務庁統計局「国勢調査報告」

一般世帯人員及び親族人員

Table showing general household personnel and family personnel counts, categorized by household type and family type.

第 16 表

市区町村別、流動

1) △印は流出超過を示す。  
 2) 年齢不詳の者を集計から除外しているため確定人口と一致しない。  
 7) 常住人口+流入超過人口。  
 a) 大阪府と他府県との流出人口を示す。  
 b) 市区町村別流出人口の合計値であり、地域内の市区町村移動も含まれる。

市区町村	常住人口		流入人口			流出	
	総数	性比 (女=100)	総数	通勤	通学	総数	通勤
昭和55年	8 464 244	98.4	a) 619 579	535 064	84 515	a) 202 523	140 367
昭和60年	8 660 495	97.8	a) 683 697	591 964	91 733	a) 222 927	158 022
大阪市地域	2 633 687	96.6	1 339 987	1 218 548	121 439	b) 259 430	197 353
三島地域	1 062 753	100.6	b) 223 521	164 951	58 570	b) 338 341	287 616
豊能地域	655 684	97.5	b) 129 808	95 620	34 188	b) 220 731	183 418
北河内地域	1 175 811	100.0	b) 226 164	187 719	38 445	b) 349 215	298 738
中河内地域	871 846	99.1	b) 202 474	153 753	48 721	b) 212 983	171 700
南河内地域	623 840	96.1	b) 106 427	71 486	34 941	b) 203 634	165 710
泉北地域	1 107 293	97.3	b) 151 335	125 552	25 783	b) 269 465	225 808
泉南地域	529 581	94.4	b) 67 630	55 420	12 210	b) 132 777	107 224
大阪市	2 633 687	96.6	1 339 987	1 218 548	121 439	259 430	197 353
北区	44 422	89.2	341 588	320 969	20 619	10 319	7 878
都島区	91 897	99.0	36 792	32 359	4 433	30 583	26 142
福島区	57 492	92.5	53 165	49 737	3 428	16 841	13 629
此花区	68 970	102.1	29 623	27 738	1 885	20 838	17 266
東区	27 578	89.4	333 339	319 674	13 665	7 234	5 661
西区	57 861	89.6	133 378	130 366	3 012	17 322	14 033
港区	91 902	103.2	30 487	27 259	3 228	25 900	21 442
大正区	82 315	102.0	24 233	21 685	2 548	21 407	18 014
天王寺区	55 905	88.1	93 213	62 127	31 086	16 947	13 987
南区	34 759	82.7	138 979	135 411	3 568	7 737	5 587
浪速区	48 320	98.9	58 072	53 455	4 617	13 977	11 476
大淀区	46 768	95.5	48 092	43 874	4 218	16 719	13 855
西淀川区	92 348	99.7	42 475	38 798	3 677	25 443	21 067
東淀川区	170 591	100.1	50 191	36 638	13 553	57 121	48 869
東成区	83 876	92.5	36 403	35 740	663	25 308	19 989
生野区	162 035	92.3	38 438	32 085	6 353	42 067	32 966
旭区	110 012	95.2	30 974	18 979	11 995	37 660	31 555
城東区	157 143	95.3	47 705	40 935	6 770	54 645	45 593
阿倍野区	112 371	89.6	55 154	36 764	18 390	38 992	33 094
住吉区	162 283	93.3	39 886	25 562	14 324	58 239	49 970
東住吉区	149 329	92.3	30 111	25 188	4 923	50 500	41 062
西成区	144 256	118.5	28 892	27 022	1 870	45 616	39 279
淀川区	159 971	96.4	87 277	79 304	7 973	50 870	43 338
鶴見区	89 330	99.9	22 422	19 780	2 642	28 673	24 029
住之江区	135 798	96.1	34 870	31 068	3 802	41 963	36 324
平野区	196 155	97.4	37 842	33 950	3 892	60 123	49 167

資料 総務庁統計局「国勢調査報告」

人口及び昼間人口

(各年10月1日現在)

人口	流出超過人口			ア) 昼間人口			
	通学	総数	通勤	通学	総数	人口密度 人/km <sup>2</sup>	昼間人口指数 (常住人口=100)
62 156	417 056	394 697	22 359	8 881 300	4 764	104.9	104.5
64 905	460 770	433 942	26 828	9 121 265	4 883	105.3	103.8
62 077	1 080 557	1 021 195	59 362	3 714 244	17 431	141.0	129.0
50 725	△ 114 820	△ 122 665	7 845	947 933	3 803	89.2	91.7
37 313	△ 90 923	△ 87 798	△ 3 125	564 761	2 356	86.1	82.3
50 477	△ 123 051	△ 111 019	△ 12 032	1 052 760	5 965	89.5	90.0
41 283	△ 10 509	△ 17 947	7 438	861 337	6 742	98.8	104.7
37 924	△ 97 207	△ 94 224	△ 2 983	526 633	1 733	84.4	78.3
43 657	△ 118 130	△ 100 256	△ 17 874	989 163	4 022	89.3	89.1
25 553	△ 65 147	△ 51 804	△ 13 343	464 434	1 489	87.7	82.0
62 077	1 080 557	1 021 195	59 362	3 714 244	17 431	141.0	129.0
2 441	331 269	313 091	18 178	375 691	67 814	845.7	188.2
4 441	6 209	6 217	△ 8	98 106	16 742	106.8	114.8
3 212	36 324	36 108	216	93 816	20 046	163.2	144.5
3 572	8 785	10 472	△ 1 687	77 755	7 018	112.7	148.0
1 573	326 105	314 013	12 092	353 683	5 974	1 282.5	200.3
3 289	116 056	116 333	△ 277	173 917	33 001	300.6	201.2
4 458	4 587	5 817	△ 1 230	96 489	11 681	105.0	130.6
3 393	2 826	3 671	△ 845	85 141	9 305	103.4	131.1
2 960	76 266	48 140	28 126	132 171	28 242	236.4	142.5
2 150	131 242	129 824	1 418	166 001	56 081	477.6	138.5
2 501	44 095	41 979	2 116	92 415	24 129	191.3	168.1
2 864	31 373	30 019	1 354	78 141	17 326	167.1	161.3
4 376	17 032	17 731	△ 699	109 380	8 337	118.4	132.4
8 252	△ 6 930	△ 12 231	5 301	163 661	12 446	95.9	103.1
5 319	11 095	15 751	△ 4 656	94 971	21 058	113.2	116.9
9 101	△ 3 629	△ 881	△ 2 748	158 406	19 224	97.8	96.8
6 105	△ 6 686	△ 12 576	5 890	103 326	16 911	93.9	101.7
9 052	△ 6 940	△ 4 658	△ 2 282	150 203	17 734	95.6	105.9
5 898	16 162	3 670	12 492	128 533	21 210	114.4	85.9
8 269	△ 18 353	△ 24 408	6 055	143 930	15 713	88.7	86.0
9 438	△ 20 389	△ 15 874	△ 4 515	128 940	13 320	86.3	82.2
6 337	△ 16 724	△ 12 257	△ 4 467	127 532	17 188	88.4	115.0
7 532	36 407	35 966	441	196 378	15 451	122.8	127.2
4 644	△ 6 251	△ 4 249	△ 2 002	83 079	10 257	93.0	102.9
5 639	△ 7 093	△ 5 256	△ 1 837	128 705	6 679	94.8	99.1
10 956	△ 22 281	△ 15 217	△ 7 064	173 874	11 335	88.6	95.6

第16表

市区町村別、流動

人口及び昼間人口(続)

市区町村	常住人口		流入人口			流出人口	
	総数	性比 (女=100)	総数	通勤	通学	総数	通勤
堺市	817 831	97.6	102 796	85 988	16 808	183 268	155 511
岸和田市	185 718	94.2	24 986	20 927	4 059	42 277	34 323
豊中市	412 628	97.7	75 760	57 030	18 730	136 294	115 025
池田市	101 648	97.7	28 882	21 056	7 826	34 805	28 344
吹田市	348 608	100.2	92 930	61 032	31 898	118 558	101 591
泉大津市	67 719	95.8	15 309	13 866	1 443	18 506	14 731
高槻市	348 098	98.4	38 417	32 825	5 592	106 228	89 285
貝塚市	79 578	94.4	11 247	9 187	2 060	19 472	15 931
守口市	159 298	99.0	46 279	40 815	5 464	42 985	36 919
枚方市	382 117	98.9	41 931	32 202	9 729	112 139	95 479
茨木市	250 208	101.8	56 567	41 411	15 156	76 185	64 956
八尾市	276 335	98.7	55 463	46 945	8 518	76 673	61 192
泉佐野市	91 563	93.7	14 401	12 255	2 146	22 165	17 133
富田林市	102 580	95.5	16 989	10 248	6 741	31 966	26 544
寝屋川市	257 900	101.7	40 107	28 952	11 155	81 278	69 580
河内長野市	91 311	93.2	10 823	6 639	4 184	28 720	23 659
松原市	136 388	98.3	22 889	15 586	7 303	41 976	34 621
大東市	122 324	100.8	35 255	28 355	6 900	33 556	28 955
和泉市	137 549	97.0	13 524	10 610	2 914	39 661	32 266
箕面市	114 732	97.2	23 694	16 407	7 287	41 483	33 443
柏原市	73 227	98.3	15 927	11 512	4 415	23 162	18 803
羽曳野市	111 394	95.9	14 552	10 701	3 851	38 732	31 754
門真市	139 874	101.4	47 239	46 440	799	40 359	34 972
摂津市	86 310	108.1	30 561	25 716	4 845	26 791	22 506
高石市	66 971	97.2	15 534	10 940	4 594	22 701	19 115
藤井寺市	65 245	95.7	13 272	9 181	4 091	23 559	19 326
東大阪市	522 284	99.3	131 084	95 296	35 788	113 148	91 705
泉南市	60 010	95.7	7 569	5 401	2 168	15 435	12 586
四条畷市	50 206	99.2	8 265	5 498	2 767	16 934	14 660
交野市	64 092	98.3	7 088	5 457	1 631	21 964	18 173
島本町	29 529	98.9	5 046	3 967	1 079	10 579	9 278
豊能町	16 297	95.2	803	602	201	6 079	4 776
能勢町	10 379	91.8	669	525	144	2 070	1 840
忠岡町	17 223	95.0	4 172	4 148	24	5 329	4 185
熊取町	33 524	96.2	2 812	2 587	225	10 554	8 390
田尻町	7 223	92.6	736	718	18	2 439	2 001
岬町	22 326	93.0	2 168	1 466	702	6 117	5 155
阪南町	49 639	94.6	3 711	2 879	832	14 318	11 705
太子町	9 996	104.2	855	639	216	3 695	2 594
河内町	14 390	98.0	5 965	1 509	4 456	4 626	3 575
千早赤阪村	7 697	91.2	494	443	51	2 470	2 014
狭山町	50 246	94.4	9 775	7 027	2 748	17 379	14 308
美原町	34 593	99.6	10 813	9 513	1 300	10 511	8 835

市区町村	流出入超過人口			ア) 昼間人口				
	通学	総数	通勤	総数	人口密度	昼間人口指数 (常住人口=100)	性比 (女=100)	
堺市	27 757	△80 472	△69 523	△10 949	737 359	5 497	90.2	91.1
岸和田市	7 954	△17 291	△13 396	△3 895	168 427	2 377	90.7	84.4
豊中市	21 269	△60 534	△57 995	△2 539	352 094	9 620	85.3	84.9
池田市	6 461	△5 923	△7 288	1 365	95 725	4 405	94.2	89.0
吹田市	16 967	△25 628	△40 559	14 931	322 980	8 825	92.6	99.4
泉大津市	3 775	△3 197	△865	△2 332	64 522	5 596	95.3	93.6
高槻市	16 943	△67 811	△56 460	△11 351	280 287	2 671	80.5	78.2
貝塚市	3 541	△8 225	△6 744	△1 481	71 353	1 748	89.7	85.3
守口市	6 066	3 294	3 896	△602	162 592	12 383	102.1	101.0
枚方市	16 660	△70 208	△63 277	△6 931	311 909	4 834	81.6	76.6
茨木市	11 229	△19 618	△23 545	3 927	230 590	3 068	92.2	92.9
八尾市	15 481	△21 210	△14 247	△6 963	255 125	6 183	92.3	97.6
泉佐野市	5 032	△7 764	△4 878	△2 886	83 799	1 649	91.5	88.7
富田林市	5 422	△14 977	△16 296	1 319	87 603	2 208	85.4	72.1
寝屋川市	11 698	△41 171	△40 628	△543	216 729	9 030	84.0	89.9
河内長野市	5 061	△17 897	△17 020	△877	73 414	670	80.4	67.6
松原市	7 355	△19 087	△19 035	△52	117 301	7 075	86.0	89.6
大東市	4 601	1 699	△600	2 299	124 023	6 729	101.4	101.8
和泉市	7 395	△26 137	△21 656	△4 481	111 412	1 304	81.0	76.9
箕面市	8 040	△17 789	△17 026	△763	96 943	2 005	84.5	70.2
柏原市	4 359	△7 235	△7 291	56	65 992	2 664	90.1	88.5
羽曳野市	6 978	△24 180	△21 053	△3 127	87 214	3 230	78.3	73.6
門真市	5 387	6 880	11 468	△4 588	146 754	12 019	104.9	113.6
摂津市	4 285	3 770	3 210	560	90 080	5 734	104.4	115.0
高石市	3 586	△7 167	△8 175	1 008	59 804	5 316	89.3	84.0
藤井寺市	4 233	△10 287	△10 145	△142	54 958	6 317	84.2	75.4
東大阪市	21 443	17 936	3 591	14 345	540 220	8 753	103.4	110.4
泉南市	2 849	△7 866	△7 185	△681	52 144	1 172	86.9	79.4
四条畷市	2 274	△8 669	△9 162	493	41 537	2 198	82.7	76.8
交野市	3 791	△14 876	△12 716	△2 160	49 216	1 946	76.8	71.2
島本町	1 301	△5 533	△5 311	△222	23 996	1 427	81.3	73.5
豊能町	1 303	△5 276	△4 174	△1 102	11 021	320	67.6	61.0
能勢町	230	△1 401	△1 315	△86	8 978	91	66.5	62.7
忠岡町	1 144	△1 157	△37	△1 120	16 066	4 513	93.3	95.3
熊取町	2 164	△7 742	△5 803	△1 939	25 782	1 501	76.9	71.8
田尻町	438	△1 703	△1 283	△420	5 520	2 592	76.4	73.8
岬町	962	△3 949	△3 689	△260	18 377	374	82.3	75.4
阪南町	2 613	△10 607	△8 826	△1 781	39 032	1 071	78.6	68.6
太子町	1 101	△2 840	△1 955	△885	7 156	503	71.6	75.9
河内町	1 051	1 339	△2 066	3 405	15 729	617	109.3	102.5
千早赤阪村	456	△1 976	△51	△1 925	5 721	154	74.3	66.4
狭山町	3 071	△7 604	△7 281	△323	42 642	3 539	84.9	69.2
美原町	1 676	302	678	△376	34 895	2 610	100.9	107.6

第 17 表 他都道府県との転出入人口

1) 日本人のみを取り扱っている。  
2) △印は転出超過。

Table with columns for Prefecture (都道府県), Migration to Osaka (大阪府への転入), Migration from Osaka (大阪府からの転出), and Excess Migration (転入超過). Rows list various prefectures like 昭和57, 58, 59, 60, 昭和61, and others.

資料 総務庁統計局「住民基本台帳移動報告」

第 18 表 年次別、人口動態

1) 日本人口によるものであり、住所地主義によるものである。人口動態率は各年10月1日現在の日本人口に対する各年中の人口動態の数の割合である。  
ア) 大阪府企画調整部統計課の推計人口(外国人を含む)によるものである。

Table showing annual population dynamics (人口動態) with columns for Birth (出生), Death (死亡), Marriage (婚姻), and Divorce (離婚). It includes sub-tables for 'A) Population' and 'B) Birth, Death, Marriage, Divorce'.

資料 大阪府環境保健部環境保健総務課「大阪府衛生年報」、厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計」



第19表 市町村別、月別出生数

1) 日本人口によるものであり、住所地主義によるものである。

Table with 14 columns: 区分, 総数, 1月分, 2月分, 3月分, 4月分, 5月分, 6月分, 7月分, 8月分, 9月分, 10月分, 11月分, 12月分. Rows include 昭和57-60年, 昭和61年, 大坂市, 大坂府, 吹田, 高槻, 枚方, 寝屋川, 箕面, 高藤, 島本, 田尻, 千早.

資料 大阪府環境保健部環境保健総務課「大阪府衛生年報」、厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

第20表 市町村別、月別死亡数

1) 第19表同注1)参照。

Table with 14 columns: 区分, 総数, 1月分, 2月分, 3月分, 4月分, 5月分, 6月分, 7月分, 8月分, 9月分, 10月分, 11月分, 12月分. Rows include 昭和57-60年, 昭和61年, 大坂市, 大坂府, 吹田, 高槻, 枚方, 寝屋川, 箕面, 高藤, 島本, 田尻, 千早.

資料 大阪府環境保健部環境保健総務課「大阪府衛生年報」、厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

第21表 市町村別、月別自然増加数

1) 第19表項注1) 参照。  
2) 自然増加とは、出生と死亡の差である。

Table with 14 columns: 区分, 総数, 1月分, 2月分, 3月分, 4月分, 5月分, 6月分, 7月分, 8月分, 9月分, 10月分, 11月分, 12月分. Rows include 昭和57-60年, 昭和61年, and various city/town/village categories like 大阪市, 吹田市, etc.

資料 大阪府環境保健部環境保健総務課「大阪府衛生年報」、厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

第22表 市町村別、月別乳児（1歳未満）死亡数

1) 第19表項注1) 参照。

Table with 14 columns: 区分, 総数, 1月分, 2月分, 3月分, 4月分, 5月分, 6月分, 7月分, 8月分, 9月分, 10月分, 11月分, 12月分. Rows include 昭和57-60年, 昭和61年, and various city/town/village categories like 大阪市, 吹田市, etc.

資料 大阪府環境保健部環境保健総務課「大阪府衛生年報」、厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

第23表 市町村別、月別死産胎数

1) 第19表項注1) 参照。  
2) 妊娠満12週間(妊娠第4月)以後の死産の出産。

Table with 14 columns: 区 分, 総 数, 1月分, 2月分, 3月分, 4月分, 5月分, 6月分, 7月分, 8月分, 9月分, 10月分, 11月分, 12月分. Rows include 昭和57年, 昭和61年, 大 阪 市, 大 阪 市 東 區, 大 阪 市 南 區, etc.

第24表 市町村別、月別婚姻件数

1) 第19表項注1) 参照。

Table with 13 columns: 区 分, 総 数, 1月分, 2月分, 3月分, 4月分, 5月分, 6月分, 7月分, 8月分, 9月分, 10月分, 11月分, 12月分. Rows include 昭 和 57 年, 昭 和 61 年, 大 阪 市, 大 阪 市 東 區, 大 阪 市 南 區, etc.

第25表 市町村別、月別離婚件数

1) 第19表頭注1) 参照。

Table with 13 columns for months (1月分 to 12月分) and rows for various municipalities including 昭和大阪市, 吹田, 高槻, etc.

資料 大阪府環境保健部環境保健総務課「大阪府衛生年報」、厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

第26表 生命表(全国)

7) 完全生命表である。

Table with columns for age (年齢), sex (男/女), and vital statistics (死亡率, 生存数, 平均余命).

資料 厚生省大臣官房統計情報部「簡易生命表」

第 27 表 都道府県別、人口、出生・死亡、自府県外との移動

ア) 昭和60年は国勢調査結果であり、その他の年次は推計人口である。  
 イ) 厚生省人口動態統計による年計である。なお、自然増加と死亡の全国数値は、県名不詳の死亡数を含むため、内訳の合計とは一致しない。  
 ウ) 総務庁統計局「住民基本台帳移動報告」による年計である。

都道府県	ア) 総 人 口			イ) 出 生・死 亡 (日本人)			ウ) 自府県外との移動 (日本人)		
	総 数	男	女	自然増加	出 生	死 亡	転出入超過	転 入	転 出
昭和57年	118 693	58 402	60 291	803 471	1 515 398	711 927	-	3 288 558	3 288 558
58	119 483	58 790	60 694	768 649	1 508 687	740 038	-	3 196 218	3 196 218
59	120 235	59 155	61 080	749 533	1 489 780	740 247	-	3 136 763	3 136 763
60	121 049	59 497	61 552	679 294	1 431 577	752 283	-	3 117 164	3 117 164
昭和61年	121 672	59 805	61 867	632 326	1 382 946	750 620	-	3 128 856	3 128 856
北海道	5 678	2 761	2 918	30 347	63 947	33 600	△32 047	63 802	95 849
青森県	1 520	728	792	8 310	18 353	10 043	△12 809	31 490	44 299
岩手県	1 431	690	741	6 287	16 536	10 249	△ 9 016	27 372	36 388
宮城県	2 190	1 078	1 112	14 198	27 049	12 851	140	57 797	57 657
秋田県	1 249	597	653	3 692	13 223	9 531	△ 8 181	20 086	28 267
山形県	1 262	609	653	5 243	14 695	9 452	△ 4 638	19 147	23 785
福島県	2 085	1 015	1 070	11 760	26 621	14 861	△ 6 327	36 936	43 263
茨城県	2 746	1 369	1 377	15 181	32 515	17 334	6 109	61 820	55 711
栃木県	1 879	931	948	10 293	22 662	12 369	2 538	39 318	36 780
群馬県	1 930	952	978	8 906	21 546	12 640	468	33 905	33 437
埼玉県	5 950	3 006	2 944	37 939	64 392	26 453	52 352	211 897	159 545
千葉県	5 216	2 624	2 592	32 281	57 783	25 502	37 943	196 146	158 203
東京都	11 893	5 992	5 902	58 810	121 745	62 935	△ 3 968	486 671	490 639
神奈川県	7 542	3 864	3 677	49 401	83 485	34 084	69 394	296 560	227 166
新潟県	2 479	1 205	1 274	10 331	28 265	17 934	△10 169	35 089	45 258
富山県	1 119	539	580	3 626	11 605	7 979	△ 2 139	17 529	19 668
石川県	1 155	559	596	5 319	13 031	7 712	△ 2 661	22 649	25 310
福井県	820	398	421	3 921	9 635	5 714	△ 2 612	13 011	15 623
山梨県	838	410	427	2 983	8 995	6 012	1 516	19 814	18 298
長野県	2 144	1 042	1 102	8 489	24 025	15 536	△ 375	37 587	37 962
岐阜県	2 036	990	1 046	9 315	22 263	12 948	△ 960	38 903	39 863
静岡県	3 596	1 771	1 826	20 638	41 776	21 138	1 449	76 015	74 566
愛知県	6 507	3 257	3 250	43 633	77 258	33 625	9 511	136 555	127 044
三重県	1 757	852	905	7 217	19 556	12 339	2 420	38 158	35 738
滋賀県	1 167	574	593	7 156	14 625	7 469	4 076	30 076	26 000
京都府	2 596	1 268	1 327	11 494	28 358	16 864	△ 1 984	69 538	71 522
大阪府	8 706	4 306	4 401	49 427	97 693	48 266	△12 573	210 048	222 621
兵庫県	5 302	2 578	2 724	25 478	59 766	34 288	△ 2 330	123 346	125 676
奈良県	1 319	640	679	6 364	14 648	8 284	8 371	43 341	34 970
和歌山県	1 085	519	566	2 832	11 868	9 036	△ 5 267	17 082	22 349
鳥取県	617	296	321	2 362	7 342	4 980	△ 1 639	13 078	14 717
島根県	794	382	412	2 132	8 828	6 696	△ 2 796	16 814	19 610
岡山県	1 923	929	994	7 529	21 934	14 405	△ 2 129	41 860	43 989
広島県	2 831	1 380	1 451	13 636	32 774	19 138	△ 4 342	71 748	76 090
山口県	1 599	762	838	4 567	16 860	12 293	△ 7 742	38 051	45 793
徳島県	835	400	436	2 496	9 239	6 743	△ 2 301	15 379	17 680
香川県	1 024	494	531	3 636	11 242	7 606	△ 1 397	25 988	27 385
愛媛県	1 529	728	802	5 613	17 226	11 613	△ 5 961	28 241	34 202
高知県	838	397	441	1 766	8 936	7 170	△ 2 875	15 488	18 363
福岡県	4 740	2 278	2 462	26 374	56 926	30 552	△ 7 417	119 721	127 138
佐賀県	880	417	463	4 640	11 272	6 632	△ 3 866	21 856	25 722
長崎県	1 591	756	835	8 357	19 946	11 589	△11 239	38 811	50 050
熊本県	1 842	874	968	8 721	22 427	13 706	△ 4 147	42 598	46 745
大分県	1 250	592	658	4 178	13 954	9 776	△ 4 784	28 307	33 091
宮崎県	1 175	557	618	6 469	14 820	8 351	△ 6 785	28 416	35 201
鹿児島県	1 817	855	962	5 766	20 902	15 136	△ 6 941	45 002	51 943
沖縄県	1 190	587	603	14 764	20 399	5 635	△ 1 870	25 810	27 680

資 料 総務庁統計局「国勢調査報告」、「推計人口」、「住民基本台帳移動報告年報」、厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

事業所

第 4 章  
事業所